

令和2年4月23日

軽井沢町新型コロナウイルス感染症対策本部  
本部長 藤 巻 進 様

軽井沢町議会危機対策室  
対策室長 佐 藤 敏 明

## 新型コロナウイルス感染症に係る要望書

新型コロナウイルス感染症が町民のみならず、国民全体の生命と健康を脅かしており、また、「緊急事態宣言」が発令されたことに伴い、長野県内においても外出自粛の要請、学校の休業、イベント等の中止、各種事業者等への休業要請により、経済を取り巻く状況は悪化する一方です。

町では迅速な対策を講じていただいているところではありますが、事態の収束がまだ見えない中、感染症の拡大を防止し、住民の生命、健康、生活及び経済を守るため、町独自の対策を速やかに行っていただくよう、議会として下記の事項を要望します。

### 記

#### 1. 町長によるメッセージの発信

人の移動による全国的な感染拡大を防止する観点からも、不要不急の帰省や旅行を含めた外出を自粛していただくといった、町長による危機感を持った強いメッセージの発信を求める。

#### 2. 情報発信及び相談体制の充実

感染予防、経済対策、健康維持、虐待、DV、子どものストレス、詐欺などに関する情報や相談窓口の充実を図るため、総合的な相談窓口の設置や、一元化した情報発信をするなど住民への迅速且つ細やかな対応を求める（外国人を含めた住民に対しても）。

### 3. 経済支援施策

休業要請に係る町独自の給付型の協力金及び減益の著しい事業者への現金給付制度等の検討を求める。

なお、経済支援施策を実行する際は、現時点において既にひっ迫した状態にあることから、早急な対処を講じられたい。

### 4. 教育環境の確保

オンライン学習のための環境整備など、授業の遅れを補完するための速やかな施策の実施を求める。

### 5. 人権への配慮

町内で新型コロナウイルス感染者が確認された場合は、感染者及びその家族のプライバシー保護の徹底を求める。

### 6. その他

各種支援施策を実行するための意思決定においては、本会議の再開、専決処分により速やかで柔軟な財政運営を望む。